

令和 6 年度

「運営に関する計画」
自己評価（最終評価）
（総括シート・目標別シート）

大阪市立立葉幼稚園

令和 7 年 3 月

大阪市立立葉幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

新型コロナウイルス感染症により、新しい生活様式が加わり、人とのかかわりも園外ではこれまで通りには出来にくく、園外での活動も制限されるなど、子どもたちの状況が大きく変わっている中で2年を過ごしてきた。このような状況の下、子どもも保護者も安心して登園できる幼稚園運営がまず必要である。また、制限される中でできる経験をこれまで以上に工夫して取り組むこと、人との関わりを保障することと共に、基本的な生活習慣や態度を育てることが必要と考える。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和7年度の保護者アンケート調査で、「園は安全指導を通して、子どもが幼稚園生活の約束やきまりを守ろうとする意識を育んでいる」の項目、「園は教育活動を通して、子どもが親しみをもって挨拶をするよう指導している」の項目、「園は一人一人の子ども理解に努めている」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する保護者の割合を、全園で90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の保護者アンケート調査で、「園は就学前教育カリキュラム等に基づいた教育内容の充実を図っていますか」の項目、「園は子どもが自然とのふれあいや直接体験など多様な体験を大切にしていますか」の項目、「園は、子どもに生活習慣などの指導をし、健康的な生活が送れるよう努めていますか」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する保護者の割合を、全園で90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の保護者アンケート調査で、「園は、ICTなどの機器を活用し、より分かりやすい保育に取り組んでいると思いますか」の項目、「園は、ホームページなどで教育内容を分かりやすく発信していると思いますか」の項目、「お子さんは、絵本が好きですか」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する保護者の割合を、全園で90%以上にする。
- 令和7年度の教職員アンケート調査で、「自らの働き方を見直す機会をもつことができたと思いますか」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する教職員の割合を、全園で90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

○今年度の保護者アンケート調査で、「園は安全指導を通して、子どもが幼稚園生活の約束やきまりを守ろうとする意識を育んでいる」の項目、「園は教育活動を通して、子どもが親しみをもって挨拶をするよう指導している」の項目、「園は一人一人の子ども理解に努めている」の項目について、「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合を、全園で85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

○今年度の保護者アンケート調査で、「園は就学前教育カリキュラム等に基づいた教育内容の充実を図っていますか」の項目、「園は子どもが自然とのふれあいや直接体験など多様な体験を大切にしていますか」の項目、「園は、子どもに生活習慣などの指導をし、健康的な生活が送れるよう努めていますか」の項目について、「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合を、全園で85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

○今年度の保護者アンケート調査で、「園は、ICTなどの機器を活用し、より分かりやすい保育に取り組んでいると思いますか」の項目、「園は、ホームページなどで教育内容を分かりやすく発信していると思いますか」の項目、「お子さんは、絵本が好きですか」の項目について、「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合を、全園で85%以上にする。

○今年度の教職員アンケート調査で、「自らの働き方を見直す機会をもつことができたと思いますか」の項目について、「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する教職員の割合を、全園で85%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

本年度の年度目標の取組成果は以下の通りである。

○安全・安心な教育の推進については、保護者アンケートの全ての項目において肯定的な回答が95%以上となった。避難訓練の経験を重ね、各学年の発達に応じて指導の工夫を行ったことで、幼児の安全への意識が高まった。挨拶週間や挨拶当番を継続的に実施したことで、幼児だけではなく保護者も進んで挨拶をする姿につながった。定期的な園内委員会の実施により、幼児の実態や支援方法などの共通理解を図り、その後の支援に生かすことができた。

○未来を切り拓く学力・体力の向上についても、保護者アンケートの全ての項目において肯定的な回答が95%以上となった。就学前教育カリキュラムを活用しながら日々の保育を充実させるとともに、園内研究保育を実施し、園内の自然環境の見直しや保育への活用、体を動かす遊びの充実や教材の工夫などを行い、保育の充実や教員の資質向上につながった。また、養護教諭と担任と連携しながら保健指導を行ったことで、健康な生活への意識が高まった。

○学びを支える教育環境の充実については、保護者アンケートの全ての項目において肯定的な回答が95%以上となった。ICT教材やさまざまな絵本を保育に取り入れ、幼児のイメージが広がったり、より分かりやすい保育の展開につながったりした。以上の様々な取組を積極的にホームページへ掲載し、幼稚園教育を保護者や地域に広く発信することができた。

(様式例 2)

大阪市立立葉幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【安全・安心な教育の推進】 学校の年度目標 ○今年度の保護者アンケート調査で、「園は安全指導を通して、子どもが幼稚園生活の約束やきまりを守ろうとする意識を育んでいる」の項目、「園は教育活動を通して、子どもが親しみをもって挨拶をするよう指導している」の項目、「園は一人一人の子ども理解に努めている」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する保護者の割合を、全園で 85%以上にする。	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進 捗 状況
取組内容①【基本的な方向 1 : 安全・安心な教育環境の実現】 【施策内容 : 防災・減災教育と安全教育の推進】 ○安全指導を通して約束やきまりを知らせる。 ○避難訓練を通して、自ら安全に関心をもてるよう指導する。 ----- 指標 ・年間指導計画に基づき安全指導を実施する。(月 1 回以上) ・避難訓練を実施する。(年 6 回以上)	B
取組内容②【基本的な方向 2 : 豊かな心の育成】 【施策内容 : 道徳教育の推進】 ○進んであいさつをする習慣が身に付くような指導や保護者啓発の方法を工夫する。 ----- 指標 ・あいさつ週間を実施する。(年 3 回以上)	B
取組内容③【基本的な方向 2 : 豊かな心の育成】 【施策内容 : インクルーシブ教育の推進】 ○一人一人のニーズに応じた適切な指導及び必要な支援のあり方を工夫する。 ----- 指標 ・園内委員会を実施する。(学期 1 回程度)	A

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

- 今年度の保護者アンケート調査で、「園は安全指導を通して、子どもが幼稚園生活の約束やきまりを守ろうとする意識を育てている」の項目において肯定的な回答は100%であった。指標通りに実施し、その都度幼児の実態に合わせた指導や訓練の方法について工夫しながら行ったことで、一定の成果は得られたと考え、進捗状況をBとした。
- 「園は教育活動を通して、子どもが親しみをもって挨拶をするよう指導している」の項目において、肯定的な回答は100%であった。指標通り年3回の親子挨拶当番や年間を通しての幼児の挨拶当番を継続して実施し、一定の成果は得られたと考え、進捗状況をBとした。
- 「園は一人一人の子ども理解に努めている」の項目において、肯定的な回答は98%であった。学期に1回の園内委員会に加え、月1回程度の特別支援園内研修会においても幼児一人一人の実態や支援方法の共有を行い、教職員の幼児理解や支援への共通理解が深まったと考え、進捗状況をAとした。

以上により、達成状況をBとした。

取組内容①【施策内容：防災・減災教育と安全教育の推進】

- ・年間計画に基づき安全指導を実施した。幼児の実態に応じて指導内容を検討し、身近な安全について指導したことで、幼児自らが約束を守り、安全に気を付けて遊ぶ姿につながった。
- ・年間計画に基づき、避難訓練を実施した。イラストを活用して指導を行ったり、予告せずに避難訓練を行ったりし、その時の幼児の実態に応じた指導を行った。回を重ねるごとに放送や教職員の指示を聞き、避難する大切さを理解して行動するようになった。

取組内容②【施策内容：道徳教育の推進】

- ・年間計画に基づき、あいさつ週間（保護者と一緒に登園時に通用門に立って挨拶をする）を実施した。あいさつ週間以外の時期も、年間を通して幼児が挨拶当番として取り組むなど、各学年に応じた取組を継続したことで、進んで挨拶をする姿が見られるようになり、保護者への啓発にもつながった。

取組内容③【施策内容：インクルーシブ教育の推進】

- ・指標通り園内委員会を実施し、個別の支援計画を作成した。教職員間で幼児の実態把握や必要な支援の方法の共通理解を行うことで、個々の育ちにつながった。
- ・毎月1回程度、外部講師を招いて園内研修会を実施し、幼児の実態や課題に応じた関わりや言葉かけを学んだ。幼児理解への学びが深まり、一人一人の幼児の理解につながった。また言語聴覚士からは、言葉の面から発達を促す具体的な支援方法を学び、保育に活かすことができた。

次年度への改善点

取組内容①【施策内容：防災・減災教育と安全教育の推進】

- ・避難時における個々の幼児に必要な援助の方法を学び、工夫する。

取組内容②【施策内容：道徳教育の推進】

- ・挨拶の大切さや心地良さなどが感じられるような指導の工夫をする。

取組内容③【施策内容：インクルーシブ教育の推進】

- ・引き続き教職員間で学びを共有し、意識や資質の向上につなげていく。

大阪市立立葉幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【未来を切り拓く学力・体力の向上】 学校の年度目標 ○今年度の保護者アンケート調査で、「園は就学前教育カリキュラム等に基づいた教育内容の充実を図っていますか」の項目、「園は子どもが自然とのふれあいや直接体験など多様な体験を大切にしていますか」の項目、「園は子どもに生活習慣などの指導をし、健康的な生活が送れるよう努めていますか」の項目について、「そう思う(だいたいそう思う)」と回答する保護者の割合を、全園で 85% 以上にする。	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向 3：幼児教育の推進と質の向上】 【施策内容：就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進】 ○就学前教育カリキュラムや幼稚園教育要領に基づいた教育内容を工夫し実践する。 指標 ・学期に 1 回以上、就学前教育カリキュラムや幼稚園教育要領を活用し、自園の教育課程を見直す。 ・園内研究保育を年に 6 回以上実施する。	B
取組内容②【基本的な方向 4：誰一人取り残さない学力の向上】 【施策内容：「主体的・対話的で深い学び」の推進】 ○自ら体を動かしたくなる環境構成や教材研究の工夫をする。 ○幼児が自然との関わりを通して心を動かし、自ら考えたり工夫したりして主体的に活動し、充実感を味わえるよう指導を工夫する。 指標 ・遊びの経過や幼児の実態について話し合い、環境の再構成や教師の教育的意図をもった働きかけの見直しをする。(週 1 回程度) ・遊びや環境を通して育まれる力について就学前教育カリキュラムを活用して教職員間で検討する。(月 1 回程度)	B
取組内容③【基本的な方向 5：健やかな体の育成】 【施策内容：健康教育・食育の推進】 ○健康的な生活が送れるよう、幼児の課題や近年の社会状況を踏まえて計画立案し、指導をする。 指標 ・幼児の課題や社会状況を踏まえて年間計画をたて、指導をする。(月 1 回程度) ・保護者啓発として保健指導の内容をほけんだよりに掲載する。(月 1 回程度)	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>○今年度の保護者アンケート調査で、「園は就学前教育カリキュラム等に基づいた教育内容の充実を図っていますか」の項目において、肯定的な回答は98%であった。指標通りに実施し、保護者への周知も行ったことで一定の成果が得られたと考え、進捗状況をBとした。</p> <p>○「園は子どもが自然とのふれあいや直接体験など多様な体験を大切にしていますか」の項目において、肯定的な回答は100%であった。指標通りに実施し、さまざまな遊びを通して多様な体験を経験できるよう環境構成や教材研究などを行った結果であると考え、進捗状況をBとした。</p> <p>○「園は子どもの生活習慣などの指導をし、健康的な生活が送れるよう努めていますか」の項目において、肯定的な回答は100%であった。指標通り、担任と連携して保健指導を行ったり、指導内容に合わせて保護者への啓発を行ったりした結果であると考え、進捗状況をBとした。</p> <p>以上により、達成状況をBとした。</p> <p>取組内容①【施策内容：就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回、教育課程、指導計画の見直しを行った。自園の教育内容をもとにすることで、教育要領、就学前教育カリキュラムへの理解も深まった。 ・年間6回、園内研究保育を行った。実際に保育を見合い、振り返りシートを活用して研究討議を行ったことで、意見交流が活発になり、教員の学びにつながった。 ・6月には大阪市教育センター教育指導員を招き、研究保育（指導要請）を行った。指導助言をいただくことで自園の教育内容を見直す機会となった。 <p>取組内容②【施策内容：「主体的・対話的で深い学び」の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「遊びの中で、自ら体を動かして遊ぶ楽しさを味わう幼児を育てる」という研究テーマのもと、週1回、幼児の実態や遊びの経過、次週の環境構成、教育的意図をもった働きかけなどについて話し合い、保育を計画し、実践した。 ・8月・1月に自ら体を動かしたくなる教材研究を全職員で行った。教育センター教育指導員の助言を受け、幼児の興味に応じた扱いやすい教材、取り入れ方などの学びを深めた。 ・地域の畑を活用し、様々な野菜栽培をした。栽培や収穫の直接体験を通して、自然の不思議さや食べ物の大切さ・数・形・大きさ・重さなど、多くを感じ、幼児が自ら考えたり工夫したりして遊びや生活に取り入れていた。 ・月1回程度、就学前教育カリキュラムを活用しながら「たてばっこだより」を作成した。月の遊びや環境を通して育まれた力について教職員間で検討する機会となった。 <p>取組内容③【施策内容：健康教育・食育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任と養護教諭で幼児の実態について共通理解し、手洗いやうがいの方法など、幼児の実態に応じて指導内容を変更して保健指導を実施した。実態に応じた指導を行うことで、すすんで手洗いをしたり、うがいに挑戦したりして、健康に関心をもつ幼児の姿が見られるようになった。 ・指導内容を、写真とともに保健室前に掲示したり、保健だよりに掲載したりして保護者啓発を行った。また、指導後に園での姿を保護者に個別に知らせ、話をするすることで、家庭での様子を把握することができ、個別の声掛けに繋げることができた。
次年度への改善点
<p>取組内容①【施策内容：就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き教育課程の見直しを行い、学びにつながる園内研究保育の実施方法を検討する。 <p>取組内容②【施策内容：「主体的・対話的で深い学び」の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も幼児が多様な経験を通して主体的に活動できるよう、保育内容を検討・工夫する。 <p>取組内容③【施策内容：健康教育・食育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導の内容が身につくよう、指導後も継続的に個別への声掛けを行う。 ・保護者啓発の方法を工夫する。

大阪市立立葉幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【学びを支える教育環境の充実】 学校の年度目標 ○今年度の保護者アンケート調査で、「園は、I C Tなどの機器を活用し、より分かりやすい保育に取り組んでいると思いますか」の項目、「園は、ホームページなどで教育内容を分かりやすく発信していると思いますか」の項目、「お子さんは、絵本が好きですか」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する保護者の割合を、全園で85%以上にする。 ○今年度の教職員アンケート調査で、「自らの働き方を見直す機会をもつことができたと思いますか」の項目について、「そう思う (だいたいそう思う)」と回答する教職員の割合を、全園で85%以上にする。	A

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進 捗 状況
取組内容①【基本的な方向6：教育D X (デジタルトランスフォーメーション) の推進】 【施策内容：I C Tを活用した教育の推進】 ○I C Tを適切に取り入れ、より分かりやすい保育の展開や工夫に生かす。 ----- 指標 ・学期に1回以上、保育にI C T機器を活用する。	B
取組内容②【基本的な方向7：人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 【施策内容：働き方改革の推進】 ○教職員が働きやすい環境づくりに取り組めるよう、適切な休業日等を設ける。 ----- 指標 ・学校閉庁日を夏季休業期間中は3日以上、冬季休業期間中は1日以上設置する。	B
取組内容③【基本的な方向8：生涯学習の支援】 【施策内容：絵本に親しみ、言語力や表現力を育む取組】 ○絵本に親しみ、イメージを豊かにする経験を深める。 ----- 指標 ・1日1回以上、絵本に親しむ機会を設ける。 ・絵本コーナーを見やすく、使いやすいように整理する。(学期に1回)	A
取組内容④【基本的な方向9：生涯学習の支援】 【施策内容：家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】 ○ホームページを活用し、保護者や地域に幼稚園教育を広く発信する。 ○ホームページの更新を保護者に分かりやすく周知する。 ----- 指標 ・全教員が月に一度以上、ホームページを掲載する。 ・更新の都度、保護者に更新のお知らせをする。	A

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>○今年度の保護者アンケート調査で、「園は、ＩＣＴなどの機器を活用し、より分かりやすい保育に取り組んでいると思いますか」の項目において、肯定的な回答は９６％であった。指標通りに保育に活用し、ICT機器の保育への有効な活用方法を工夫したため進捗状況をBとした。</p> <p>○教職員アンケートにおいて、「自らの働き方を見つめ直す機会をもつことができたと思いますか」の項目において、肯定的な回答は１００％であった。指標通り学校閉庁日を設けたことで、働きやすい職場環境の推進につながったと考え、進捗状況をBとした。</p> <p>○「お子さんは、絵本が好きですか」の項目において、肯定的な回答は９８％であった。絵本コーナーを学期や行事、季節ごとに整え、日常的に絵本を楽しむ姿が多くみられたため、進捗状況をAとした。</p> <p>○「園は、ホームページなどで教育内容を分かりやすく発信していると思いますか」の項目において、肯定的な回答は１００％であった。取組指標を超えて一日一回程度ホームページの更新を行ったため、進捗状況をAとした。</p> <p>以上により、達成状況をAとした。</p>
<p>取組内容①【施策内容：ＩＣＴを活用した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、ＩＣＴを保育や保健指導などに取り入れ、その活用の仕方を工夫した。視覚的により分かりやすい指導につながったり、活動への意欲が高まったりした。 ・大阪府国公立幼稚園・こども園放送教育研究会における研究に参加し、幼児の実態や興味、関心に合った動画を視聴した。具体的なイメージをもちやすく、どの幼児にも分かりやすい取組や保育の展開の工夫につながった。 <p>取組内容②【施策内容：働き方改革の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指標に基づき長期休業中に学校閉庁日を設定し、年休の取得につなげた。また、提出文書や配布文書の簡略化、業務についての係分担などの見直しを行った。教職員の意識改革につながっている。 <p>取組内容③【施策内容：絵本に親しみ、言語力や表現力を育む取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各クラス、一日一回絵本の読み聞かせを行った。読み聞かせた絵本や、興味や関心に合った絵本を、幼児が手に取れるように環境を整えたことで、より絵本に親しみをもつことができた。 ・絵本ボランティアによる読み聞かせや、大阪市立中央図書館からの貸出絵本などを活用した。幼稚園にはないいろいろな絵本に触れることができた。 ・絵本を活用し、ごっこ遊びや表現遊びなどお話の世界で遊ぶことを楽しんだ。生活発表会では、イメージを豊かに広げながら劇遊びを楽しむ姿につながった。 <p>取組内容④【施策内容：家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その日の保育や保健指導の様子などを一日一回程度更新し、また、クラス担任が保育の様子や幼児の育ちをまとめた便りを月一回掲載した。幼稚園の教育内容をさまざまな場面から発信することにつながった。 ・ホームページ周知のチラシの配布や、ホームページのＱＲコードのポスターへの記載で、ホームページ自体の周知を図った。未就園児園庭開放や幼稚園説明会では、ホームページを見ての来園が増加している。 ・日々更新している保育内容を、担任からも直接話をするすることで、ホームページの内容を担当の言葉で、より分かりやすく教育内容を伝えることができた。
次年度への改善点
<p>取組内容①【施策内容：ＩＣＴを活用した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のＩＣＴ機器活用への意識を高め、教材研究を行う。 <p>取組内容②【施策内容：働き方改革の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育内容を充実させながら、教職員一人一人の職務内容を見直し、組織力を高めていく。 <p>取組内容③【施策内容：絵本に親しみ、言語力や表現力を育む取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児がいろいろな絵本に触れられるよう、教職員の教材研究を深める。 <p>取組内容④【施策内容：家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教員が積極的に更新をし、より保護者や地域への情報発信に努める。